

あなたの心に寄り添う 仙台傾聴の会 ② 傾聴だより

企画・発行
NPO 法人仙台傾聴の会
代表 森山 英子
携帯 090-6253-5640

西日本豪雨・北海道地震の被災された皆様方に 心からお見舞い申し上げます。

西日本豪雨、北海道地震の被災された皆様方に心からお見舞いを申し上げます。

当会は、被災された方々の為に「募金活動」を行っております。

9 月 11 日の公開講座時の募金には、一般の方、会員の方々のあたたかいお心遣いに感謝申し上げます。

今後も継続していきますので、どうぞよろしくお願い致します。

【振り込み先 ゆうちょ銀行 口座番号 02220-8-134520 NPO 法人仙台傾聴の会
西日本豪雨、北海道地震 募金】と明記して下さい。

復興庁より 感謝状



7 月 26 日 (木) 午後から宮城復興局で、前吉野復興大臣、土井副大臣ご臨席の下、宮城県内で復興に取り組んでいる団体に感謝状が授与されました。授与式では当会が一番初めに授与されました。その後、吉野大臣との懇談会があり、参加 6 団体の活動報告に対して大臣はそれぞれの団体に、激励と労いのお言葉をかけられました。

当会には昨年、亘理町での養成講座視察、ロールプレイにも参加頂きましたことにも触れ、大臣から気さくに声を掛けて頂き大変光栄に思います。



復興大臣と副大臣
森山代表理事

また「傾聴の重要性」も話して頂きまして大きな励みとなりました。

震災から 7 年半、復興に継続して関わらせて頂き、このような表彰を頂く事で地道な活動が報われたと感じています。そして会員をはじめ、賛助会員の皆様方からの協力により授与されたと思っております。ありがとうございました。今後も「心の復興」にはまだまだ「傾聴」が必要であると思いますので継続して支援してまいります。また、全国各地での自然災害が多くなってきていることから益々「傾聴」の普及啓発の必要性も感じております。



感謝状

傾聴カフェ 仙台、名取、岩沼、亶理、南相馬、二本松



<岩沼支部> 笑顔で歌って会話が弾む

天高く澄み渡った青空の下、44名の元気な歌声がホールいっぱい溢れている。...ここは、岩沼市玉浦にあるコミュニティセンターの一室。傾聴カフェの一コマです。

傾聴の会岩沼支部では、亶理町1か所、岩沼市で2カ所の計3か所でそれぞれ月に1回ずつカフェを開催しています。『ふるさと』等なじみ深い定番の曲や、季節に合わせた懐かしい歌を替え歌、手話、タオル体操も織り交ぜながら皆で歌います。傾聴ってお話をするだけじゃないの？と思われるかもしれませんがね。会話の時間も設けていますが歌をきっかけに昔の思い出話も広がります。歌を歌いながら怒る人は誰もいません。

自然と笑顔が溢れ、会終盤の誕生日を祝う歌は全員笑顔で歌い上げます。これまで参加した事のないかたも大歓迎です。今年度から不定期ですが福島県の二本松、南相馬地区でも開催しています。

素敵な笑顔に逢いに来てください。

文：志賀美和子



上：岩沼
中：二本松
下：南相馬



<仙台中支部> あすと長町復興住宅

月1回のあすと長町復興住宅での傾聴カフェを楽しみにして下さっている住民の方たちがいます。開催日には誘い合わせて来てくださいます。

ある日、そこに飾ってある花を見て震災前のご自宅で育てた花の話を懐かしそうに始めた方がいました。でも、その目には涙が溢れていました。震災後、ご自分の感情に蓋をして頑張ってこられた皆さんが8年近くの日々を経て、やっと心のままに話せるようになったのではないかと感じています。その心を受け止める場所でありたいと願いながら活動を続けています。

文：山家由美子



<名取支部> 美田園北、高柳集会所

復興住宅地でもある名取市美田園北と高柳集会所で三味線のボランティアさんによる演奏会が行われました。「さんさ時雨」「大漁唄い込み」、また童謡なども演奏され、お茶会は手拍子で大いに盛り上がりました。また茶道の会によるお点前の日は干菓子と御抹茶のおもてなしで「とても緊張しました」「お茶の作法が分からないけど」と言いながらも大変喜んでいただきました。今後もこういった催事を取り入れていければと考えています。

文：嶋脇ウタ



民謡に手拍子で

公開講座 「物語とカウセリング」

講師：東北福祉大学大学院教授 渡部純夫氏

H・30・9・11（火）10：00～12：00

於：仙台福祉プラザ 1F プラザホール



100名の参加者

夏の猛暑もやっと納まり、会場には100名近くの聴講者が参加されました。

今回は特に傾聴にも関わりのある演題ということもあり、会員の皆さんは渡部先生の一言、一言を真剣に聞いておりました。

『私達傾聴する側は相手が伝えてくる物語をどのように受けとめられるのか、そして傾聴する自分自身の物語とそれはどのようにリンクするのかで相手と共有できる絆ができていく』という。これからの傾聴活動にぜひ参考にして頂きたいと思います。

- 参加者の感想**
- ※ 相手の方にどのような物語がおこっているのか考え、変化していく物語を受け止めながら傾聴するこちらの心構えなど勉強になりました。
 - ※ 傾聴活動の基本にあるものを再確認し、今後の活動に活かしていきたいと思っています。



【子育て支援活動】 開始

平成30年、傾聴の会発足より丸10年経ちました。この記念すべき節目の年に、念願であった「子育て支援」に着手することができました。仙台市若林区に拠点を置く官民共働の子育て支援団体「輪っ！かばやし子育て応援団」と提携し、未来を担う子供達と子育て中のお母さん方に寄り添う活動がスタート。自死予防、高齢者支援、被災者支援、そして、この「子育て支援」を大事に育て、会の成長に大きく貢献できるよう皆さんの協力をお願いいたします。

事務局長 村上瑞穂

【活動に参加して】

この応援団は設立より21年目の行政との共働団体です。その応援団の一環として未就学児までのお子さんを持つお母さんのための定例茶話会や不定期のイベント等のお手伝いが私たちの主な活動です。

先日、「のびすく若林」1周年誕生祭で活動してきました。雨の中百人以上のご家族が集まりボランティア団体の皆さんも30人と大盛況。工夫を凝らした企画で私自身も楽しませて頂きました。まだ始まったばかりの活動で手探り状態ですがお子さんたちの見守りを中心に少しずつ信頼関係を築き上げ、徐々に悩みなどもお聴きできるような存在になっていければと思っています。

文：仙台中支部 山家由美子

【子育ての頃を思い出す】

もみじの葉っぱのようなちっちゃな手を見て思わず「可愛い手！」と声をかけ「実家は近いんですが今日初めて来てみました」。「ようこそ、お会いできてうれしいです」。ちょっとだけ抱っこさせて頂いて「ゆっくりお茶を飲んで行って下さい」と。私も子育ての頃を思い出しながら、ほっこりとした時間を過ごしました。

お母さん同士が楽しく会話ができて、情報を交換したり、仲間ができたりする場所であり、心の絆をつくるお手伝いができたらいいなと願い、そして見守り続けていけたらと思いました。

文：仙台中支部 武田智子



30 年度 傾聴の会 活動案内



電話 傾聴相談

☎080-3199-4481

傾聴サロン（対面での個別相談）

要予約 ☎090-6253-5640

仙台市福祉プラザ

第1土曜日 10:00～15:00

岩沼市総合福祉センター

第3水曜日 10:00～15:00

名取市市民活動支援センター

第3日曜日 10:00～15:00

塩釜市一番館、または旧公民館

第4日曜日 10:00～15:00

傾聴カフェ（予約不要）

あすと長町市営住宅 1F 集会所

第1水曜日 13:30～15:00

あすと長町第2復興住宅 1F 集会所

第3月曜日 13:30～15:00

あすと長町第3復興住宅 1F 集会所

第3土曜日 13:30～15:00

田子西第二復興住宅 1F 集会所

第4金曜日 13:30～15:00

名取イオンモール内 2F（つばさの広場）

第2金曜日 13:00～15:00

名取市 美田園北集会所

第2水曜日 10:00～11:30

名取市 高柳集会所

第4金曜日 10:00～11:30

名取市 高柳東団地復興住宅（談話室）

第4月曜日 10:00～11:30

岩沼市たけくま集会所

第2木曜日 10:00～11:30

玉浦コミュニティーセンター

第4水曜日 10:00～11:30

亘理町上浜集会所

第1金曜日 10:00～11:30

傾聴茶話会（予約不要）

仙台市市民活動サポートセンター 4F

第1月曜日 10:30～12:00

【全体会のお知らせ】

平成30年12月11日（火）

11:00～15:00

仙台福祉プラザ 1F プラザホール

（仙台南・北・中、岩沼、名取の5支部合同）

会員の皆さん出席よろしくお願い致します

会 員 募 集

仙台傾聴の会のさまざまな事業や活動は、会員の方々の「誰かの役に立ちたい」という情熱と労力によって成り立っています。仙台傾聴の会の趣旨に賛同し、活動をともにできる方、または、応援して下さる方を募集しております。

●正会員（傾聴ボランティアとして活動して頂ける方）

会費： 3,000円/年（ボランティア保険を含む）

●賛助会員（資金面で援助して下さる方）

会費： 3,000円～/年 個人一口

5,000円～/年 団体一口

NPO法人仙台傾聴の会までお問合せください。

編集後記

今年は猛暑続きで目を疑うような災害も繰り返しましたが、美味しい秋の恵みを口にすると、ほっこりとした気分になります。

もうすぐ平成最後の年越し。30年の月日を振り返ると感慨深いものになりそうです。

また、編集部には原稿等でご協力くださった会員の皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。

編集スタッフ：

篠原、志賀、大野、佐藤、嶋脇

電話での傾聴も受け付けています



ベテランの傾聴ボランティアが対応します。個人情報を守ります。ひとりで悩まず、お電話ください。

☎080-3199-4481

NPO法人仙台傾聴の会 代表理事 森山 英子

〒981-1232

名取市大手町五丁目 6-1 名取市市民活動支援センター内



☎090-6253-5640 / Fax022-343-9705

moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp

ホームページ <http://sendai-keicho.sakura.ne.jp/wp/>